働き抜く純情を汲め
公休日も潰して勤勞
殉職學徒 中野君の場合

中野君

兵庫県産に日夜敵機を迎撃し續ける大同製鋼○○工場に先月十日から學徒動員隊員として參加した愛知縣碧海郡矢作町大字中畑八一名古屋鐵道學校三年生中野政雄君（一七）は同月廿日久しぶりの工場休日で母親が「たまには休みなさい」とすゝめられたにも拘らず昨年八月から毎日曜日には勤勞報國日として通ってゐた矢作川に阜頭から出かけ、砂利が滿載したトラックに踏つて○○建設作業に從事中、矢作川堤防でトラックにふり落されあとからきたトラックにひかれて重傷を負ひ岡崎市の病院で手當してゐたが二十三日夕刻内出血がもとで急性腹炎となり絶命した、臨終の際枕頭にあつた母親に「僕の死方は犬死ではなかったでせうね」と訊ね「立派なものだよ、戰地の兵隊さんと同じことだよ」といはれニッコリ笑って息をひきとつた、學徒は二十四日自宅で營まれたが行學一体、職域學徒の最後として學友や同町有力者多數參列した、同君の兄明勇士は前線にあり姉ふみ子さんニも女子勤勞挺身隊員として愛知航空機○○工場に資材へ力闘してゐるなほ學校は勿論これを知った大同製鋼○○工場では直ちに全學徒と工員に對して政雄君の殉職を報告、決戰增産へ一段の誠起を促したのである

母せきさんの話　あの子が怪我をした日も、たまの休みだからといったのですが「僕は身体が丈夫なんだから」と元氣で出て行きました、いつも口癖に「僕らの力で戰爭に勝つのだ」といってゐたのがまだ耳の底に殘ってゐます

必らず休養を

縣教學課の話　學徒の動員が月二回の公休日すのも利用して飽くまで働き抜かれた然々たる勤學魂には全く頭が下る、不慮の事故でかゝる勤勞有爲の學徒を喪ったとは痛憤に堪へない、しかし元來學徒の通年動員は燃える勤勞意欲と統制を統一ある國体活動によって戰力增強の職場へ注ぎ込むものだから矢張り公休日にはどんな理由があらうと徹底的に休養し明日の挺身敢闘への英氣を養ふやう切望する、勿論當局としては學校、工場とも一体となつて有爲の學徒の災害防止ならびに万一災害發生の際の事後措置には万全を期す方針である

愛知縣議が翼賛の戰士を激勵　翼賛壯年團航空機增産縣民總動員運動に呼應し翼賛愛知縣政會では二日午後一時から總務會を開き神戸、石黒正献議長以下六十名の縣議が近日航空機關係協力工場に出かけ交代時間、休憩時間を利用して工員を激励慰問することに決定した

明るく強く

◇…工場の騒音はピタリと止んで學徒勤勞報國隊が活溌な歩調で作業場から出てきた「肩叩き始め」班長の號令で「オイチニ〳〵」と元氣な掛け聲が薫風に流れる、中京○○工場に働く學徒の晝食前の樂しい一刻だ

◇…「操ってはいかんぞ」班長さんの注意が飛ぶと油で汚れた顔がどっと笑ふ、傍らに高く積まれた製品はみんな優秀の汗の結晶だ、前線ではこの兵器を待ってゐる、さあ頑張ろう、働く喜びを知った學徒達の明るい表情は通りすがりの大人の工員をも微笑まさずにはおかない

肩叩き で元氣回復

双葉山は張出し
東の正横綱に羽黒山
迫る決戰夏場所

大相撲夏場所は七日を初日に來る十日の晉にかへり親しまれた國技館の大鐵火とも謳はれて東京都小石川後樂園球場を土俵として滿腹敵國擊滅を繰り開げるが相撲協會では二日目例の番付を發表した、新番付は

東方

双葉山が前場所不慮から張出横綱となり、羽黒山が正横綱に据ったが双葉山の張出横綱は横綱昇進以來初めてのことだ、新關脇は前場所優勝の佐賀花が拔擢され、神風また新小結に關進し一所ケ關部屋の二枚看板は綱をならべて進出した、不調の名谷岩は張出關脇にとり前頭筆頭は前場所負傷休場の前頭十兩に代り双見山が入り、關脇にあつた羽黒山は負越しのため關脇から三枚目に轉落した、その他前場所新入幕ながら勇戰した三根山が四枚目に躍進、豪農山、立田野が漲り映き、新入幕には二所ケ關部屋の十勝岩が宿願を達した

西方

照國を總帥として安藝海、笠置山、豐國、增位山、安藝ノ海、相模川、前田山、佐賀花、名寄岩、雙葉山、羽黒山、前頭五ツ海、和歌木、武ノ里、龍王山、龍ノ海、宇佐山、朝明、小戸岩、綾國、鶴ケ嶽、十勝岩、小松山、立田野

昭和十九年夏場所番付

（番東）

横綱	雙葉山	横綱	照國
張出横綱	羽黒山	張出横綱	安藝海
關脇	前田山	關脇	二瀬川
張出關脇	佐賀花	張出關脇	相模川
小結	神風	小結	增位山
前頭	名寄岩	關脇	豐國
同	双見山	張出關脇	笠置山
同	東富士	前頭	出羽海
同	三根山	同	若瀬川
同	玉ノ海	同	肥州山
同	松浦潟	同	汐ノ海
同	柏戸	同	鹿島洋
同	九ケ錦	同	大ノ森
同	高津山	同	佩山
同	若港	同	松ノ里
同	有明	同	大能
同	豊葉山	同	櫻錦
同	鯱ノ里	同	九州山
同	若潮	同	綾昇
同	綠國	同	濱美川
同	鶴ケ嶽	同	五ツ海
同	十勝岩	同	神東山
同	小松山	同	八方山
同	立田野	同	豐錦
前頭	九州錦	前頭	立田野
同	和歌木	同	豪葉山
同	龍王山	同	鯱ノ海
同	鯱ノ海	同	十勝岩
同	東龍川	同	朝明
同	小戸岩	同	翁里錦
同	綠島	同	倭岩
同	宇佐山	同	双子岩
同	朝明	同	小戸岩
同	大錦	同	相武山
十兩	九州錦	十兩	鯱ノ海
同	和歌木	同	大ノ海
同	不動岩	同	大平山
同	龍王山	同	矢留石
同	鯱ノ海	同	鵜田山
同	東龍川	同	信州山
同	小戸岩	同	羽島山
同	綠島	同	翁里錦
同	陸奥花	同	倭岩
同	神龍	同	因州山
同	豐葉山	同	大平山
同	雙見山	同	大ノ海
同	前田山	同	矢留石
同	佐賀花	同	鶴ケ嶽
同	名寄岩	同	双子岩
同	關脇	同	小戸岩
同	張出關脇	同	相武山
同	小結	同	陸奥里
同	神風	同	青葉山
同	鶴ケ嶽	同	龍王山
同	東富士	同	大邱山
同	双見山	同	青葉山
同	松浦潟	同	龍王山
同	柏戸	同	大邱山
同	玉ノ海	同	青葉山
同	三根山	同	龍王山
同	九ケ錦	同	大邱山
同	高津山	同	青葉山
同	若港	同	龍王山
同	有明	同	大邱山
同	豊葉山	同	青葉山
同	鯱ノ里	同	龍王山
同	若潮	同	大邱山
同	綠國	同	青葉山
同	鶴ケ嶽	同	龍王山
同	十勝岩	同	大邱山
同	小松山	同	青葉山
同	立田野	同	龍王山
前頭	九州錦	前頭	立田野
同	和歌木	同	豪葉山
同	不動岩	同	鯱ノ海
同	龍王山	同	十勝岩
同	鯱ノ海	同	朝明
同	東龍川	同	翁里錦
同	小戸岩	同	倭岩
同	綠島	同	双子岩
同	陸奥花	同	小戸岩
同	神龍	同	相武山

（番西）

横綱	双葉山	横綱	羽黒山
張出横綱	羽黒山	張出横綱	雙葉山
大關	前田山	大關	佐賀花
關脇	名寄岩	關脇	神風
張出關脇	豐昇	小結	佐賀花
小結	佐賀花	關脇	豐昇
前頭	双見山	張出關脇	名寄岩
同	東富士	前頭	前田山
同	三根山	同	双見山
同	松浦潟	同	東富士
同	柏戸	同	三根山
同	高津山	同	松浦潟
同	九ケ錦	同	柏戸
同	若港	同	高津山
同	有明	同	九ケ錦
同	豊葉山	同	若港
同	鯱ノ里	同	有明
同	若潮	同	豊葉山
同	綠國	同	鯱ノ里
同	鶴ケ嶽	同	若潮
同	十勝岩	同	綠國
同	小松山	同	鶴ケ嶽
同	立田野	同	十勝岩
前頭	九州錦	前頭	小松山
同	和歌木	同	立田野
同	不動岩	同	九州錦
同	龍王山	同	和歌木
同	鯱ノ海	同	不動岩
同	東龍川	同	龍王山
同	小戸岩	同	鯱ノ海
同	綠島	同	東龍川
同	陸奥花	同	小戸岩
同	神龍	同	綠島
十兩	大錦	同	陸奥花
同	豐錦	同	神龍
同	五ツ海	十兩	大錦
同	和歌木	同	豐錦
同	武ノ里	同	五ツ海
同	出羽海	同	和歌木
同	龍王山	同	武ノ里
同	櫻錦	同	出羽海
同	玉ノ海	同	龍王山
同	三根山	同	櫻錦
同	九ケ錦	同	玉ノ海
同	若潮	同	三根山
同	有明	同	九ケ錦
同	鯱ノ里	同	若潮
同	富ノ山	同	有明
同	信州山	同	鯱ノ里
同	照ノ海	同	富ノ山
同	甲斐山	同	信州山
同	九州錦	同	照ノ海
同	綠島	同	甲斐山
同	川錦	同	九州錦
同	三浜洋	同	綠島
同	豐錦	同	川錦
十兩	豐錦	十兩	三浜洋
同	五ツ海	同	豐錦
同	和歌木	同	五ツ海
同	武ノ里	同	和歌木
同	出羽海	同	武ノ里
同	櫻錦	同	出羽海
同	玉ノ海	同	櫻錦
同	三根山	同	玉ノ海
同	九ケ錦	同	三根山
同	若潮	同	九ケ錦
同	有明	同	若潮
同	鯱ノ里	同	有明
同	富ノ山	同	鯱ノ里
同	信州山	同	富ノ山
同	照ノ海	同	信州山
同	甲斐山	同	照ノ海
同	九州錦	同	甲斐山
同	綠島	同	九州錦
同	川錦	同	綠島
同	三浜洋	同	川錦
前頭	豐錦	前頭	三浜洋

工員も田植に出陣
農繁期皆働運動始まる

中心に「農繁期國民皆働運動」を今月上旬から全國的に展開、農村に幷の奉仕を提供する、實行は翼壯、商報、農報、青少年團員婦、勞報の各團体を動員し勤勞報國隊の未加入者や年寄りに對しても率先して參加を促し官公衙會社、銀行、事務所などに對しては本運動期間中早出、遲引など一層の緩和によって事務能率を增進するとともに半面不急事務を一時中止して積極的に參加するやう指導してゐる、また農村出身の都市商業者は勿論工場、事業場などに働くものも軍需增産に差し支へない限りそれぞれ農村の縁故者や知己の許に一時歸農するやう指導しまた學徒勤勞報國隊に對しては全國的出動を要請する、なほ運動を強力に推進するため各地の勤勞報國隊指導本部と郡市町村の指導本部の中間に官公衙の關係團体をもって「農繁期動員事務室」を設け一切の事務を統一して處理する

豫科練壯行式　學窓から

時間を利用して工員を激励慰問する一行に決定した

愛知　瀋郡の竹島館は五月十五日限りで廢業、傷痍勇士の學生道場に轉身するが公氣その他の施設も

京都　舞鶴鎭守府司令長官井一郎二郎の中等學校上級生六百名の海洋訓練は八日から六日間舞鶴海兵團で開催、艦艇の基礎、短艇、航海術などを訓練する

長野　南安曇郡梓村南部農業學校は在來種のはうれん草に改良丸葉を交配して一株百五十匁といふ增產向きの種苗に成功した、堆肥に硫安を少し追肥すれば普通の二倍の收穫がある

京都　西田天香師の一燈園すわらし園は兩親專屬の移動園となり工場に進出して產業戰士を慰安するとになり近く兩者が打合せて出動する

家鄉だより

觀光色を拭ひ去ってすべてを保健と厚生に集中する【寫眞は瀋郡竹島館】

貯め抜くぞ！三六〇億

白系四日封切

同時封切
文化映畫
轉換工場
日本ニュース
（第二〇五號）

見よ！一撃！印度洋の海底に巨艦は沈む

絶對に御見逃しなき樣御家族樣お揃ひでどうぞ

轟沈

印度洋潛水艦作戰映画

文部省推薦

撮影・海軍報道班員（日映特派員）
製作・日本映畫社

海軍省許可濟　第一二六號

平日　晝夜一回　晝の部一時　夜の部六時
日曜日　早朝より開場
しな入替
しな

豐田本町　豐田館
四番地　築地松竹
内田橋　内田橋劇場

紅系四日封切

毎日入替なし

機あれど飛機なし決戰場南海の一孤島の岩角に書殘された血の爪文字

宇佐見　淳
水島道太郎
見明凡太郎
相馬千惠子

大映
熱血篇

爪文字

同時上映
文化映畫
望南台
日本ニュース二〇五號

平日　晝一時　夜一回
日曜・火・四　晝の部一時　夜の部六時
しな　入替
しな

円山　朝日館
代官町　京映劇場
大曾根　日之出館
今池　今池劇場
赤門角　大寶劇場
八幡　八幡劇場

診巡を械機作工障故
六社の熟練工で修理班編成

故障を起した工作機械を修理の手間がなくて遊はしておいては勿体ないと東海軍需監理部の指導で大隈鐵工以下六社が修理班を作り五月から八月まで管下の各工場を巡り自社、他社、輸入品の順序で技術の實地指導をかねた修理を行ふ、六社の分擔は大隈とラシン機械が旋盤と研磨盤、豊和工作機が綜車本削盤、三菱工作機がボール盤、瀧川機械がフライス盤、富士製作がラヂアルボール盤と旋盤を受持ち一社から班長として熟練工を一名、班員を二名づつ出して二組を編成することになってゐる

電熱で汽罐焚き
静岡の工場が豊水期に名案

静岡縣勞政課では豊水期の余剰電力を活用して昨年富士郡の一部工場で汽罐に電力加熱裝置を施し好成績を得たので、今年は○○ケ所の重要工場に設置して豊水期電力の徹底的戰力化に乘り出す、これは春秋の豊水期間中は電熱を使ひ他の期間は蒸氣汽罐として二重に活用するものである

中部配電名古屋支店談　當方としても豊水期の余剰電力を大いに戰力化して貰ひたい、しかし晝間の活用は困難な狀態で、さらに工場の二直制、三直制實施に伴ひ夜間作業が増化されそれに順應して夜間の活用時間もおのづと短縮されよう

陸軍諸學校 入學に親心

陸軍豫科士官學校、陸軍幼年學校、陸軍經理學校豫科の志願者の中で採用試驗の合格者には着校するとさらに嚴密な身体檢査を行ってゐるが、このため毎年少數の者しか入學出來ぬので決戰下人材の活用を圖る陸軍では新たに特例を設け着校時の檢査の不合格者中で翌年の入校までに回復の見込みがあり志願の年齢を超えないものには一回限り無試驗で翌年度の合格者として一般の檢査を免除して翌年の入校まで專心勉學することが出來るやう陸軍省令を制定し一日付官報で發表した

天皇軍醫少將　舞鶴鎭守府付海仁齋病院長從四位勳三等天野先吉海軍々醫少將は四月十九日病氣のため逝去、一日午後三時舞鶴市得月寺で告別式を執行した

點一

投稿歡迎▽官製はがき使用　百五十字迄▽宛名中部日本新聞社編輯局臨時版整理部「点一係

軍人の證明書　軍人の證明書を片手に"輸送も戰力なり"というポスターの前で永い間行列して漸く手に入れた貴重なる一枚の鐵車券である、紙次には出來ないと拜むやうにして見ると裏面の地圖樣に「J・G・R」という米英の植民地的語句の頭字が印刷されてある、これが當の米英を相手に戰ふ官軍事業の略號であるのであらうか（豊橋勝生）

引退力士　齊葉山が年寄山科をそれぐ襲名、また故大ノ里の愛弟子武ノ里と後岩も引退した